



### ロータリー概要

**創立**  
1905年2月23日  
(米国イリノイ州シカゴ)

**創立者**  
ポール P. ハリス  
(シカゴの弁護士)

**世界の加盟クラブ数**  
200カ国(地域)、  
33,000クラブ

**会員数**  
120万人

**標語**  
「超我の奉仕」

### ロータリーを 体験しよう

ロータリーの会員となること  
によって、新たな友情を  
築き、ボランティア奉仕によ  
り他者を助ける喜びを分か  
ち合うことができます。

週に一度のロータリー・クラ  
ブ例会は、会員が交流し、  
人脈を築き、地元のニーズ  
や各自の関心と才能に応じ  
た奉仕活動を計画する場  
です。さらにロータリー・ク  
ラブは、他国のクラブと組ん  
で、国際的な奉仕プロジェ  
クトを合同で実施し、異文化  
理解を推進しています。

ロータリー・クラブは、あら  
ゆる人種、文化、信条の人  
々に開かれています。

ロータリーの会員特典に関  
する詳細は、ロータリーの  
ウェブサイト(www.rotary.  
org)をご覧ください。最  
寄りのロータリー・クラブに  
お問い合わせください。

# ロータリー：世界をまたぐボランティアのネットワーク ポリオ撲滅、水、識字率向上など人道的な優先課題に取り組む

(米国イリノイ州エバンストン  
発) 1905年に3人の仲間ととも  
にクラブを発足したシカゴの若  
手弁護士ポール・ハリスは、自  
分の育った小さな町の、仲間意  
識あふれる親しげな雰囲気  
を再現したいと考えていました。

会合に各人の事務所を輪番  
で使用したことから、このグル  
ープは「ロータリー・クラブ」と  
呼ばれるようになりました。会  
員は週に一回集まって、親睦を  
深め、人脈を築き、地域社会に  
奉仕するプロジェクトを計画し  
ました。

それから一世紀にわたり、  
ロータリーは一つのクラブから  
、約200の国や地域にほぼ

援助まで、ロータリーは地元で  
困っている人々を援助する機会  
をクラブ会員に提供します。こ  
うしてロータリーの会員は、貧  
困、識字率の向上、飢餓、かん  
ぱつ、疾病の予防と撲滅など、  
紛争の根底にある原因の解決に  
取り組む多数の人的・教育的  
プログラムを通して、草の根レ  
ベルで平和と理解を推進する活  
動を行なっています。

20年以上前から、ロータ  
リーは、身体麻痺による不治の  
障害をもたらす病、ポリオの  
根絶を第一の目標に掲げてき  
ました。この目標は99%達成  
されています。毎年、数百名の  
ロータリー・ボランティアがポリ  
オ

ロータリーの人的・教育  
的プログラムを通して、ロー  
タリー会員は地元レベルで、一  
人ずつ、一世帯ずつ、そして地  
域社会1つずつ、世界をより良

場所に活動に共に取り組  
んでいます。

ロータリーの会員特典に関  
する詳細は、ロータリーのウ

ェブサイト(www.rotary.org)  
をご覧ください。最寄りのロー  
タリー・クラブにお問い合わせ  
ください。

「たった一人では限界がある  
が、人々が力を合わせれば、成し遂げられ  
ないことはほとんどない」

33,000のクラブを擁する多  
様な国際的ネットワークへと成  
長しました。ロータリーの120  
万人の会員は、「超我の奉仕」と  
いう標語で結ばれた事業家や  
専門職者のリーダーです。ロー  
タリーは特定の政治的志向や  
信条を支持するものではなく、  
あらゆる背景の男女に門戸を  
開いています。

ロータリーの使命は次のよ  
うに要約できるでしょう。「た  
った一人では限界があるが、  
人々が力を合わせれば、成し  
遂げられないことはほとんど  
ない」

地元のフードバンクの支援  
からアフリカのエイズ孤児の

脅威の残る国を訪れ、全国  
予防接種キャンペーンで地元  
のロータリー会員と協力して  
います。ポリオが根絶される日  
までに、ロータリアンは米貨8  
億ドルと、無数のボランティア  
時間をこの撲滅活動に捧げて  
いることでしょう。

またロータリーは、民間最  
大の国際奨学金提供団体であ  
り、ロータリーの奨学金によ  
り毎年約1,000名の大学生が  
非公式の親善大使として留学  
しています。別のロータリー・  
プログラムでは年間約8,000  
名の高校生が交換留学を行な  
っています。



クラブが後援するルーマニアでの住宅建築プロジェクトの現場で二人の子供と遊ぶ、米国サウスカロライナ州のロータリー会員、キップ・マクドウェルさん。

## 世界平和への道を拓くロータリー

(米国イリノイ州エバンストン  
発) ロータリーの人的・教育  
的プログラムは、いずれも紛争  
の根本原因を取り除くことに  
よって国際理解の推進に努め  
ています。ロータリーは、世界  
舞台で「平和活動を行う」た  
めに必要な手段となる2種類  
のプログラムを提供し、世界  
平和に向けた直接的なアプ  
ローチをとっています。

2002年に開始された「平和  
と紛争解決における国際問題  
研究のためのロータリー・セ  
ンター」は、世界6カ所に設  
置され、

次世代の政府高官や外交官、  
各業界のリーダーが、戦争や  
暴力的プログラムを、この世  
界から減らすためのスキルを  
学ぶことを目的とする、2年  
間の修士課程のカリキュラム  
を提供しています。毎年最高  
60名の世界平和フェローが、  
世界競争制の選考審査を通じ  
て、仕事での実績や学業成績  
をもとに、このプログラムに  
受け入れられます。地元クラ  
ブがフェロー候補者を推薦す  
るため、ロータリー会員は草  
の根レベルで重要な役割を果  
たします。

「寛容を育み、国際理解を

深め、紛争を抑制して平和を  
推進するために、自分にでき  
ることなら何でもする人々に  
チャンスを与えるのがこのフェ  
ロースhip奨学金です」とロー  
タリー・センター第一期卒業  
生のカルメン・ストリゲルさ  
んは語ります。ドイツ生まれ  
のストリゲルさんはデューク  
大学とノースカロライナ大  
学チャペルヒル校が合同で  
運営するロータリー・セン  
ターで学びました。卒業後  
はノースカロライナ州の非  
営利団体リサーチ・トライ  
アングル・インスティテュ  
ートに教育研究ア

ナリストとして活躍してい  
ます。

他のロータリー・セン  
ターは、国際基督教大学(日  
本、東京)、サルバドル大  
学(アルゼンチン、ブエノ  
スアイレス)、ブラッド  
フォード大学(イング  
ランド、ウェストヨーク  
シャー州)、カリフォル  
ニア大学バークレイ校  
(米国カリフォルニア  
州)、クイーンズランド  
大学(オーストラ  
リア、ブリスベン)の  
キャンパス内に設置  
されています。

ロータリー・セン  
ターのほかに、ロー  
タリーは政府高官や  
非政府団体・国際  
企業の中級・上級  
職員を対象にチュ  
ラロンコン大学  
(タイ、バンコク)  
で画期的な3カ  
月のプログラムを  
提供しています。  
2006年に開始  
されたこの「ロー  
タリー平和および  
紛争問題研究  
プログラム」は、  
参加者がただ  
ちに実践できる  
技術と知識を  
習得できるよう  
、調停と紛争  
解決の集中講  
座を提供しま  
す。各コース  
の定員は30  
名となっており  
、受け入れ  
枠の3分の1  
はタイ国外の  
学生用に留  
保されています。

国際問題研究のためのロー  
タリー・センターならびにタイ  
の3カ月平和研究プログラム  
に関する詳細は、ロータリー  
のウェブサイト(www.  
rotary.org)をご覧ください。  
最寄りのロータリー・クラ  
ブにお問い合わせください。

### ロータリーの第一目標： ポリオなき世界



ロータリーが画期的なポリ  
オ・プラスプログラムを開始  
した1985年以降、ロータ  
リー・クラブの会員は、  
ポリオなき世界の実現  
に向けて努力してきました。  
1988年には、ロータ  
リーは世界保健機関、  
国連児童基金(ユニセフ)、  
米国防疫センターととも  
に世界ポリオ撲滅運動の  
主力パートナー団体にな  
りました。

それ以降、世界中でロー  
タリーの会員は時間と資  
金を投じ、122カ国の  
20億人以上の子供たち  
にポリオ予防接種を行  
なう援助をしてきまし  
た。ポリオが根絶され  
る日までに、ロータ  
リアンは米貨8億ドル  
以上をこの撲滅活動に  
捧げていることにな  
るでしょう。目標の  
実現は間近に迫って  
います。今日、ポリ  
オが残っているのは  
わずか数国となっ  
ています。1980年代  
後半には年間35万  
件に上ったポリオ症  
例届出数は、今では  
年間2,000件未  
満となりました。  
ポリオなき世界は、  
ロータリーから世界  
中の子供たちへの  
究極の贈り物とな  
るでしょう。

ポリオ撲滅活動に関する  
詳細は、ロータリーのウ  
ェブサイト(www.  
rotary.org)をご覧ください。



マレーシア半島の先住民の子供たちが通う学校でボランティアをする、2002-04年度ロータリー世界平和フェ  
ロー、マーガレット・スーさん(マレーシア)。